

# 秋冬ネギ畑の除草作業

## モデル事業による受委託の事例

鳥取県の代表的な農産物である白ネギ。秋冬ネギは10月から2月にかけて旬を迎える。除草作業は、1シーズンに3～4回程度行うとのこと。

県中部地域の白ネギ生産農家からの受託作業。ネギ畑の雑草をハサミや手で取り除き、畑の外に持ち出す作業で、草の大きさや種類により、ハサミを使うか手で取るかを決め、臨機応変に対応。

10アールのネギ畑を、障がい者3人で4日間かけ除草した。



## 主な工程

### 幼果の確認



摘果されなかった小さなリンゴの実を探す。

### 袋をかける



空気を吹き込んで大きくふくらませた袋を慎重にかけていく。

### 留具で固定する



袋を深くかけ、留め金をしっかりと留める。

## アンケート抜粋

農業者「作業のポイントを具体的に繰り返し伝えることで、早くコツをつかんでもらうことが大事。」

施設「強い日差しのなかでの作業だったので、体調管理に気をつかった。」

## 作業における配慮、指導方法のポイント

リンゴの実を落とさないよう注意する。

袋口の留め金で怪我をしないようにする。

袋口の留め金をしっかりと留める。

足場が不安定なので、転倒に注意する。

長時間の作業になるので、声かけをして体調を確認する。

## 作業分析

ユニット1日あたり 料金目安	1千円台	2千円台	3千円台	4千円台	5千円台	6千円台	7千円台	8千円台	9千円台	1万円以上					
作業時期	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
難易度	易しい	普通	難しい	地域性			西部	中部	東部	障がいの種類		身体	知的	精神	その他

# ブルーベリーの完熟果実の摘果

## モデル事業による受委託の事例

だいせん

大山山麓でブルーベリーの観光農園を営む農家からの請負作業。  
このブルーベリー観光農園では、ブルーベリー狩りを楽しめるほか  
ジャムなどの加工品を製造販売している。

今回の委託作業では、農園の加工用のブルーベリーを収穫。

職員が1人同行し、障がい者3人で作業を行った。作業は約1月  
の間に週に2回程度、計8日間出かけ、午前中に2時間ほど収穫作  
業を行った。

作業にあたった障がい者は、「この作業は楽しい。」との感想。

気温が高い時期だったため、職員は作業を見守りながら体調管理  
に心がけた。



完熟した果実の色を見分  
けて摘み取る。摘み取っ  
たブルーベリーは、バケ  
ツへ入れる。

また、この農園では20種  
以上の品種のブルーベ  
リーが栽培されており、  
品種が違う果実が混ざら  
ないよう作業を行った。

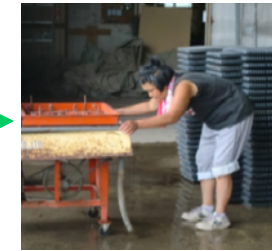
### 主な工程

#### トレーの挿入



洗浄機にトレーの上  
面を下にして挿入す  
る。

#### トレーの受け取り



洗浄機内では流水に  
よりトレーが洗浄さ  
れる。送り出される  
トレーを受けとり、  
次の作業者に渡す。

#### 破損確認・積上



トレーに破損がない  
か確認しつつ、水切  
りし、乾燥のために  
バランスをとりなが  
ら交差するようにト  
レーを積み上げる。

### アンケート抜粋

農業者「各自の能力に応じた役割分担ができ、  
作業が順調にはかどった。」

施設 「作業場入口日陰での作業であり、蒸し暑いものの炎天  
下の作業より多少は身体が楽だった。」

### 作業における配慮、指導方法のポイント

洗浄機の周辺では、手を挟むなどの事故がないよう注意する。

作業にあたる3人の連係プレーが必要。

中腰での作業になるので、姿勢に注意する。

洗浄機から出る機械音や流水音について、事前に確認する。

### 作業分析

ユニット1日あたり 料金目安	1千円 台	2千円 台	3千円 台	4千円 台	5千円 台	6千円 台	7千円 台	8千円 台	9千円 台	1万円 以上				
作業時期	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
難易度	易しい	普通	難しい	地域性			西部	中部	東部	障がいの 種	身体	知的	精神	その他

# 白ネギ育苗用トレーの洗浄作業

## モデル事業による受委託の事例

白ネギ生産農家からの請負作業。白ネギの苗を育成するための硬質プラスチック製のセルトレーの洗浄作業を行った。現在、野菜や花きの移植栽培の多くの場面でセルトレーが活用されており、洗浄作業は手間のかかる作業とのこと。

作業は施設の知的障がい者3人で行い、2日間で1,000枚のトレーを洗浄した。

農家のかたは「単純な作業ではあるが、洗浄するとなると手がかかるし、このようにしてもらえると大変助かる。今後の作業についても手にあまるものは作業委託することを考える。」と仕上がりには満足されたようだ。



作業は、3人1組で息を合わせて行う。

## 主な工程

### 完熟果実の摘果

色の濃くなった完熟しているブルーベリーの実を選定し摘み取る。軸はとらず、実だけを摘み取るよう気をつける。



### アンケート抜粋

農業者「利用者の収穫作業については問題ないが、毎日実は熟すので、出来れば少人数でも毎日作業して欲しかった。」  
施設「今年は特に暑かったので、休憩や水分をこまめにとるよう、気をつかった。また、日よけにパラソルなどを持参すれば良かったと思う。」

### 作業における配慮、指導方法のポイント

収穫対象となる完熟した実の見分け方、取扱についての指導が必要。

夏の暑い時期での作業は、時間帯の設定を早朝や午前中にするなどの配慮が必要。

水分補給、熱中症対策などに気配りする。

### 作業分析

ユニット1日あたり 料金目安	1千円 台	2千円 台	3千円 台	4千円 台	5千円 台	6千円 台	7千円 台	8千円 台	9千円 台	1万円 以上					
作業時期	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
難易度	易しい	普通	難しい	地域性			西部	中部	東部	障がいの 種	障がいの 類	身体	知的	精神	その他

# ラッキョウ種球の植付け作業

## モデル事業による受委託の事例

ラッキョウの植付けは、7月中旬から9月にかけて行われており、8月に最盛期を迎える。

この作業は、鳥取市福部町の農家からの受託作業。職員2人が同行し、精神障がいのある施設利用者4人で30アールの畑に植付け作業を行った。

暑い砂地での作業のため、対策として、作業時間を早朝6時から9時までに設定し、防暑衣や地下足袋などを着用した。

作業は、生産者がトラクターでほ場に切った植え溝に、ラッキョウの種球を5～8センチメートル間隔で植え込んでいった。暑さ対策として水分を取り過ぎて、おなかを壊す者もいたが、心配された熱中症等はなく、作業能率も日に日に高まった。



最初は、作業者が横に広がるように植付け作業をしていたが、縦に広がるようにして、受け持ち距離を短くすることで、負担感の軽減を図った。



## ■ 主な工程

### 種球の植付け

種球を1つずつ溝の中央に指定された間隔・深さで埋め込んでいく。植付けながら歩を進めることで、砂が溝になだれ、種球の上を砂が覆う。



## ■ アンケート抜粋

農業者「暑い時期なので、体調を崩さないか気になっていた。」

早朝の作業のしやすい時間帯にでき、よかった。」

施設「植える間隔が判らない利用者がいた。お借りした日よけの帽子がとても役だった。」

## ■ 作業における配慮、指導方法のポイント

植え付け間隔や深さが指示通りになっているか、チェックする。

植え溝が風等で埋まるので、植え付け作業は1日で終える。

砂畑が高温になるので、防暑衣や地下足袋等を装備する。

炎天下での作業になるため、熱中症・過労に注意する。

## ■ 作業分析

ユニット1日あたり 料金目安	1千円 台	2千円 台	3千円 台	4千円 台	5千円 台	6千円 台	7千円 台	8千円 台	9千円 台	1万円 以上			
作業時期	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
難易度	易しい	普通	難しい	地域性			西部	中部	東部	障がいの 種	身体 的	知的 精神	その他